

製造業



RPAと社内通貨システム



RPAによる人的ミスの防止と作業の自動化と社内通貨で社員エンゲージメントの向上

背景・課題

0.01mmの精度でモノづくりを行う当社はマシニング操作をできるだけ機械的にできないかと考えRPAを使ってマシン操作を自動化させ、生産性を上げようと計画して実施に至りました。また社員のエンゲージメント向上の為に社内通貨システムを開発し、仕事をしながらポイントを貯められ、交換できる仕組みを作りました。

創意工夫した点・得られた成果・今後の展開

RPAというのは主に事務作業に適しているといわれておりますが、当社ではそれだけの為に導入するにはコストが合わないと考え実務で人の作業を軽減できることを一番の目的として、現場で困っていることをRPAに助けられるように今現在もシステム構築に取り組んでいます。社内通貨に関しては当社での運用がうまくいった経験から外販を始めて、他社さんにも導入して頂いております。



株式会社ヤマカワ

代表取締役 山川 敦

本社 愛知県岡崎市暮戸町字北川畔1-1

